



令和5年度 岩手県立一関清明支援学校《概要》



「せいめいくん」

R5.5.1 現在

学校名	岩手県立一関清明支援学校	校長名	谷 浩明 (たに ひろあき)																																																																																					
校訓	清く 明るく たくましく																																																																																							
教育目標	○自分のよさに気づき、自己実現のための向上心をもちつづける人 ○ほかの人を思いやるやさしい気持ちをもつ人 ○心と身体の健康を大切にすること																																																																																							
学校の特色	○さまざまな教育の場を有する学校（2校舎 3分教室） ○さまざまな障がいのある幼児児童生徒が学ぶ学校（4障がい<聴覚・病弱・肢体・知的>）																																																																																							
研究主題	○「一人一人の豊かな学びにつながる授業実践」																																																																																							
所在地	○本 校 舎：〒021-0041 一関市赤荻字上台96番5(TEL 0191-33-1600) ○山 目 校 舎：〒021-0056 一関市山目字泥田山下48番地12(TEL 0191-25-3210) ○あすなろ分教室： 同 上 (TEL 0191-25-3294) ○千厩分教室小学部：〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場10-2(TEL 0191-53-2275) 一関市立千厩小学校内 ○千厩分教室中学部：〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場195-5(TEL 0191-53-3181) 一関市立千厩中学校内																																																																																							
沿革	○平成20年4月1日 岩手県立一関聾学校と岩手県立一関養護学校が統合。岩手県立一関清明支援学校 開校 ○平成21年4月1日 千厩分教室中学部を千厩中学校内に開設（千厩分教室小学部は平成19年開室） ○平成24年2月18日 本校舎を萩荘高梨から赤荻上台（現在地）に移転 ○平成24年3月28日 山目校舎のうち、中学部、高等部を本校舎に移転 ○平成24年4月1日 本校舎高等部に、知的障がい部門を開設 ○平成31年4月1日 山目校舎に、中学部病弱・肢体不自由学級を開設 千厩分教室小学部に病弱・肢体不自由学級開設																																																																																							
設置形態	○「聴覚障がい（聴）」「病弱・肢体不自由（病・肢）」「知的障がい（知）」の4障がい種に対応 ■本 校 舎：幼稚部（聴）、小学部（聴、病・肢）、中学部（聴、病・肢、知）、高等部（病・肢、知） ■山目校舎：小学部（病・肢、知）、中学部（病・肢） ■あすなろ分教室：小学部～高等部（病・肢） ■千厩分教室小学部（知、病・肢） ■千厩分教室中学部（知・肢）																																																																																							
幼児児童生徒の在籍状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">校舎・分教室</th> <th rowspan="2">障がい種</th> <th colspan="5">幼児 児童 生徒 の在籍数</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>幼</th> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1 本校舎</td> <td>聴覚障がい</td> <td></td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> <td>7</td> <td rowspan="3">90</td> </tr> <tr> <td>病弱・肢体不自由</td> <td></td> <td>1</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td></td> <td></td> <td>21</td> <td>38</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2 山目校舎</td> <td>病弱・肢体不自由</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td rowspan="2">29</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td></td> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>3 あすなろ分教室</td> <td>病・肢(重度重複)</td> <td></td> <td>3</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4 千厩分教室(小)</td> <td>知的障がい</td> <td></td> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td>11</td> <td rowspan="2">13</td> </tr> <tr> <td>病・肢(訪問)</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5 千厩分教室(中)</td> <td>知的障がい</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>0</td> <td>50</td> <td>40</td> <td>62</td> <td></td> <td>152</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 児童生徒の出身地域：一関市131名、平泉町4名、奥州市6名、北上市2名、花巻市2名、金ヶ崎町1名、九戸村1名、宮城県5名</p>			校舎・分教室	障がい種	幼児 児童 生徒 の在籍数					合計	幼	小	中	高	小計	1 本校舎	聴覚障がい		4	3		7	90	病弱・肢体不自由		1	8	15	24	知的障がい			21	38	59	2 山目校舎	病弱・肢体不自由		10			10	29	知的障がい		19			19	3 あすなろ分教室	病・肢(重度重複)		3	2	9	14	14	4 千厩分教室(小)	知的障がい		11			11	13	病・肢(訪問)		2			2	5 千厩分教室(中)	知的障がい			6		6	6	計		0	50	40	62		152
校舎・分教室	障がい種	幼児 児童 生徒 の在籍数					合計																																																																																	
		幼	小	中	高	小計																																																																																		
1 本校舎	聴覚障がい		4	3		7	90																																																																																	
	病弱・肢体不自由		1	8	15	24																																																																																		
	知的障がい			21	38	59																																																																																		
2 山目校舎	病弱・肢体不自由		10			10	29																																																																																	
	知的障がい		19			19																																																																																		
3 あすなろ分教室	病・肢(重度重複)		3	2	9	14	14																																																																																	
4 千厩分教室(小)	知的障がい		11			11	13																																																																																	
	病・肢(訪問)		2			2																																																																																		
5 千厩分教室(中)	知的障がい			6		6	6																																																																																	
計		0	50	40	62		152																																																																																	

教育課程等	<p><本校舎></p> <p>【聴覚障がい部門、病弱・肢体不自由部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校等の普通教育に準ずる教育課程 ○ 幼児・児童・生徒の実態に合わせ「自立活動」のほか、「産業社会と人間」等の学校設定教科も設定 <p>【知的障がい部門、重複障がい部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領に基づいた各教科等を合わせた指導（「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」等）や「自立活動」の指導等とおし、働く力や生活する力を育成 <p><山目校舎、あすなろ分教室、千厩分教室></p> <p>【知的障がい部門、重複障がい部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領に基づき、各教科等を合わせた指導（「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」等）や「自立活動」の指導等とおし、働く力や生活する力を育成。
-------	---

進路状況	中 学 部						高 等 部						
	年度	卒業生 (人)	進学	就職	福祉的 就労	施設 入所	その他 在宅等	卒業生 (人)	進学	就職	福祉的 就労	施設 入所	その他 在宅等
	30	14	13			1		30	2	8	12	7	1
	R1	8	8					38		10	15	10	3
	R2	8	8					30	1	6	14	7	2
	R3	15	14				1	21	1	5	9	3	3
	R4	16	16					19		8	10	1	

職員数	令和5年5月現在)																										
	職名	校長	副校長	指導教諭	教諭	養護教諭	実習教諭	講師	養護助教諭	栄養教諭	非常勤講師	事務長	主任	主任	主任	主任	運動技術士	非常勤学校技術員	主任	介助員	非常勤介助員	緊急対策支援職員	医療的ケア看護職員	嘱託非常勤職員	小計	医学・学校医・学校薬剤師等	合計
	計	1	4	1	87	3	1	20	0	1	3	1	0	1	2	2	2	4	2	0	2	1	11	4	151	6	157

学校経営の方針と重点	<p style="text-align: center;">「学び」「つながり」「ひろがり」</p> <p>学校での「学び」が確かな基礎学力として身につけ、生活の場で生かされ、学校生活から地域での生活へと「つながり」、更に充実した生涯教育へと「ひろがり」、社会の一員として豊かな生活が実現していくことをめざします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業の最適化の追求 <ul style="list-style-type: none"> ●個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業づくりを進めます。 2 進路指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ●作業学習・校内現場実習・福祉サービス体験の充実や進路研修会等の充実をとおして、学部・学年に対応した進路学習（キャリア教育）と、中学部・高等部生徒の希望進路の達成に取り組みます。 3 連携と協働の強化 <ul style="list-style-type: none"> ●家庭や地域へ情報を発信します。支援学校として地域教育機関への支援を行います。コミュニティー・スクール等を通じ地域資源の活用を図ります。地元企業との共同活動の充実を図ります。 4 安全・安心な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ●お互いを認め、尊重し合う意識を育成する学校風土づくりを行いながら、安全・安心な教育環境の整備を行います。復興教育・防災教育の充実を進めます。福祉避難所指定に向けた準備に取り組みます。
------------	--